



9月30日に富山県総合防災訓練が開催されました。立山砂防事務所からは、土石流体感3Dシアター体験、土砂災害の模型展示、土砂災害に関わるパネル展示、土石流VR体験、UAV操作シミュレーション体験及びUAVによる被災地調査訓練を実施しました。

土砂災害についてのパネル展示と模型実験の説明し、土砂災害と砂防事業について学んでいただいたほか、土石流体感3Dシアターと土石流体験VR映像にて土石流の恐ろしさを実感してもらい、防災に対する意識を高めていただきました。

また、UAVを活用した被災地調査やUAVの操作シミュレーション体験をして頂き、UAVの活用についても学んでいただきました。



石井県知事の視察
シミュレーターを用いた
UAVの操作練習



舟橋立山町長の視察
立山砂防事務所のパネル展示

開催日時：平成29年9月30日（土）8：00～11：15

場所：立山町宮路地区（立山町立立山小学校）

想定災害：大規模地震

訓練項目：

- ① 応急活動体制訓練
- ② 情報の収集・伝達訓練
 - ・被災状況確認訓練（UAVを使用した被災情報の収集・伝達）
 - ・映像受信訓練（KU・ヘリサットを使用した衛星映像受信）
- ③ 救助・救護活動訓練
- ④ 消火活動訓練
- ⑤ 避難活動訓練
- ⑥ 食料等の供給訓練
- ⑦ ライフライン施設等の応急対策訓練
- ⑧ 災害体験・防災意識啓発
 - ・土石流体感3Dシアター、土砂災害実験机上模型、パネル展示
 - ・土石流体験VR映像、UAV操作体験、UAVによる災害調査訓練



模型・パネル展示他



模型展示で
土砂災害を学ぶ方々



VR体験の様子



土石流体感3Dシアター



3Dシアターに並ぶ
訓練参加者の方々



3Dシアター内の様子



映像伝達・情報収集



災害調査用UAV



UAVによる空撮を
モニターに表示